



二次元物質科学

Science and applications of integrated two-dimensional materials

二次元物質とその集積化が拓く新しい科学と応用

2020年9月10日(木)
13:30~18:30 (予定)

オンライン講演の予定

二次元物質は、材料の多様性に加え、積層や角度といった集積化のバリエーションが豊富で、極めて多くの可能性を有しています。本シンポジウムでは、第一線で活躍している研究者に、これまでの成果を紹介いただくとともに、今後の展望や挑戦について語っていただきます。

＜一般講演もお待ちしています＞

招待講演者 (敬称略/講演順/仮題)

松田 一成 (京大)

「二次元材料・ヘテロ構造の光科学とその応用」

笹川 崇男 (東工大)

「二次元集積科学に向けた単結晶素材と物性の開拓」

佐々木 成朗 (電通大)

「二次元ナノカーボンを基盤とする積層構造の摩擦・凝着のメカニズム」

手島 哲彦 (NTT Research, ミュンヘン工科大)

「生体用電極の作製に向けた二次元物質の三次元自己組立て技術」

牧 英之 (慶応大)

「ナノカーボン材料を用いたチップ上光電子デバイス開発」

町田 友樹 (東大)

「二次元結晶ファンデルワールス集積技術の構築と物性・応用」

加納 一彦 (デンソー)

「二次元物質に対する産業界の期待」

世話人：吾郷 浩樹 (九大), 長汐 晃輔 (東大), 神田 晶申(筑波大)